

社会資本総合整備計画の事後評価について
「神戸港における南海トラフ巨大地震等大規模災害に備えた対策（重点計画）」

本事業は、神戸港全体の海岸保全施設の整備や老朽化対策を進め、効率的な維持管理を行うことで、南海トラフ巨大地震に伴う津波が発生した際に、浸水被害を軽減させることで人命・財産等を防護し、安心・安全な市民生活の確保を図ることを目的としています。

本計画は、平成28年から令和2年を目標年次としており、護岸・防潮鉄扉等に対する適切な改良により津波に対する防護機能を高め、長寿命化計画の策定により計画的な維持管理の促進を図りました。

本事業の事後評価に関して、その結果を事後評価書にまとめ、国土交通省に提出するとともに神戸市ホームページで公表します。